

町長行政報告



水稲の作況概要については、今年も雪消えが遅くなり春作業が遅れたものの田植えはほぼ平年通り行われました。田植え後の6月の天候も例年並で、7～8月は気温が高く生育はおおむね順調に推移し、7月末の水害の被害もほとんどなかったことから生育状況は平年並みとなっております。作柄も「平年並み」となるとの予測です。8月末現在で取りまとめた今年の主要観光施設の入込状況は、東日本大震災の影響で第1四半期（4～6月）の入込状況は、対前年比で大幅な減少となっておりましたが、第2四半期（7～8月）は、経済復興対策として実施している夏季誘客広報宣伝の効果もあり、

アルプの里や宿泊施設の入込状況は比較的好調に推移しております。

今年で第13回目を迎えた日本最大級の音楽イベントのフジロックフェスティバルが、7月29日から7月31日の3日間、苗場スキー場を会場として開催されました。新潟福島豪雨の中での開催となり、昨年より1万人少ない11万5,000人の来場者となりました。

新潟県から放射線量測定器を借用し、町内全域にわたり放射線量の測定しております。その結果は町のホームページで公表しております。

私と議会議長、総務文教常任委員長及び中学2・3年生の生徒の皆さんと一緒にユタ州マグナを訪ね、生徒のホームステイとソルトレーク郡長や関係者の皆さんと意見交換を行い、親睦を深めてまいりました。今後、姉妹都市の締結を行う方向でマグナ側と協議を行ってまいります。

昨年度、文教施設整備委員会

で取りまとめたいただいた「湯沢町統合文教施設検討結果報告書」を基に、去る7月に「湯沢町統合文教施設基本計画」を公表いたしました。その後、この基本計画に対するパブリックコメントを、7月11日から8月9日までの30日間実施し、24名の皆様から54件のご意見を頂戴いたしました。

8月14日、湯沢町成人式が公民館において挙行されました。新成人は89名であり、そのうち69名の皆様が参加されました。来賓の祝辞を真摯に傾聴する態度は、責任ある行動が期待される新成人として相応しいものであります。



江蘇省人民対外友好協会 除龍副会長

議長挨拶



議会議長 田村正幸

秋も深まる今日この頃皆様にはお元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。5月に議長に就任いたしました田村正幸です。一言ご挨拶を申し上げます。

3月11日の東日本大震災では多くの方々が犠牲になりました。9月の台風12号・15号でも多大な被害が出ました。犠牲者・被災者・被災地に心よりお悔みとお見舞いを申し上げます。一日も早い復興に応援してゆきたいと思っております。

4月の改選で新たに12人の議員が選出されました。町民から信頼される開かれた議会を目指すことを約束致しました。12人の議員に気軽に声をかけてください。それぞれの世代の声を町政に生かすのが私たちの役目

です。議員がそれぞれの特性を生かして町民負託にこたえるために精進いたします。

被災地や社会的弱者への支援を行うためにも町の経済がしっかりとしていなければなりません。湯沢町は観光立町です。多くのお客様に来ていただくために、訪れていただいた方から有難うと仰っていただければ観光地を目指して、建設的な議論を行い、町・議会・町民が協力して参りましょう。皆様のご健勝をご祈念して挨拶いたします。